

研究課題名「周術期アナフィラキシーに関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

名古屋大学医学部附属病院麻酔科にて実施承認日～2025年12月31日までに麻酔科医が関与して全身麻酔を受けた方または外科系集中治療部（SICU）で管理された方約40000名を対象に周術期アナフィラキシーの疫学データを収集します。実際にアナフィラキシーを発症した方には説明文書を用いて同意を取得し、追加で情報収集や検査を行います

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：当施設の周術期におけるアナフィラキシーの原因薬剤と疫学を明らかにします。

方法：麻酔科管理全身麻酔症例数、SICU症例数、各種薬剤の使用状況、薬剤毎のアナフィラキシー発生率を調べます。アナフィラキシーを発症した方には追加情報収集や検査を行い原因薬剤の特定を行います。

研究期間：実施承認日～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、アレルギー歴、アナフィラキシーの被疑薬や治療、転帰等

試料：血液検体 10mL (BAT：好塩基球活性化試験用)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 病院助教 天野 靖大

住所：〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2340

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科麻醉・蘇生医学 教授 西脇 公俊